

2023 年度夏期

ワイカト大学語学研修 報告書 (7 名分)

2023 年 9 月 2 日～2023 年 9 月 24 日

## ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日：2023年9月30日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

### 1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）

- ・ 応募動機：英語力を高め、人生を豊かにする。
- ・ 申し込み手続き：加入は簡単だが、中国人の場合、ニュージーランドのビザ申請は少し面倒だ。

### 2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）

ワイカト大学での授業はリラックスして楽しく、講義では日常英語を使うことが多い。そのため、学生のグループ・コミュニケーションも多くなる。ゲームを通して英語を学ぶのは、とてもモチベーションが上がる。自由に参加できる学内アクティビティも多いので、ニュージーランドの文化も学びやすい。

### 3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

ホストファミリーについて	住環境は非常に良い。しかし、私の個人的な経験では、入浴や洗濯などはあまり自由ではない。他人の家に住む以上、その人の習慣を尊重しなければならない。
食事、健康管理	ホストファミリーがよいした食べ物は美味しくない、栄養価は高い。
持参してよかったもの （理由）	
危機管理 （危険な目に遭わないために気をつ	夜は出歩かないし、治安の悪い場所にもいかない

けていたこと、少しでも危険を感じたことなど)	
------------------------	--

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960 円	
海外旅行保険	13790 円	
研修費用	359,330 円	入学登録料, 授業料, ホームステイ, 空港送迎料, 大学学生保険等を含む。
滞在費	0 円	ホームステイ
食費	9200 円	レストランでの自費
交通費	3000 円	
その他（小遣い, 通信費など）	0 円	
お土産とプレゼント	18000 円	
合計		532280 円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

（写真を添付して、その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくても OK です）

放課後はいつも鳥やかもに餌をあげに来ていた。鳥やかもはとてもかわいくて、ニュージーランドで一番リラックスできた瞬間だった。青い空と白い雲、心地よい鳥の声、大好きだ。



★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします！

ニュージーランドはとても美しいところです。研修は素晴らしい経験であり、英語を上達させ、ニュージーランドの自然と生活を楽しむ絶好の機会です。

ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日： 2023年 10月 3日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）

動機は大学生のうち海外を経験しておくべきだと思ったから。語学は **speak budy** というアプリを使った。

2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）

クラスによって文法が多いクラスもあったらしいが、自分の授業はスピーキングが多かった。英語での雑談が必要なアクティビティや、宿題でスピーチを作った。日本人が多い。

3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

ホストファミリーについて	多民族国家故他の生徒の生活を聞くと自分とかなり違っていて、それらを聞くのは異文化理解に繋がると思った。 生活では手伝いや自分の家事は自分でしようとする姿勢をみせること、 <b>please</b> や <b>Thank you</b> をつけることを意識した。
食事、健康管理	家庭による違いが大きい。文化の違いにも含まれるので生徒側の対処は口に合わないものは正直に言うくらいしかないと思う。
持参してよかったもの（理由）	龍角散のど飴（気温の変化で風邪を引きやすいので、喉が乾燥したら手軽になめることができた。）
危機管理 （危険な目に遭わないために気をつけていたこと、少しでも危険を感じたことなど）	夜遅くは出歩かないようにした。遅くなりそうなきやトラブルがあればすぐにホストファミリーに連絡した。

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960 円	
海外旅行保険	12430 円	学校で登録したもの
研修費用	359,330 円 0 円	入学登録料、授業料、ホームステイ、空港送迎料、大学学生保険等を含む。
滞在費	0 円	ホームステイ
食費	6500 円	基本的にホストファミリーの食事。ジュース代や興味のあるもの試す代

交通費	35 00 (+6000) 円	通学のバス代 (+結果的に乗り過ごした 観光バス代)
その他 (小遣い, 通信費など)	100000 円	海外ワイファイが 40000 くらい
合計		約 700000 円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

(写真を添付して, その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくても OK です)

放課後は自由に行動できるので, 学校のカフェや買い物に行くことができ, 海外の寿司といった面白いものを体験できた。

★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします!

3週間意外とあっという間なので, 長期留学の前に一度海外を体験するという理由で参加するのが良いと思う。

ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日：2023年 9月26日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）

英語の環境下に行くことや海外の暮らしを知ることが動機となり参加した。

英語の勉強はしなかったが音楽や動画などを通して聞くようにはしていた。

2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）

授業は主にグループワークが多く、英語をアウトプットする機会が多かった。

クラスは事前のテストで分けられるが、どのレベルでも8割以上は日本人だと思っておいた方が良いと思う。

3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

ホストファミリーについて	とても親切で困った時には話を聞いてくれた。 わからないときは言い換えたりゆっくりと言ってくれたりした。 家の中はくつでも靴下でもスリッパでも何でも良かった。 洗濯は週3と言っていたが一緒に回すことはなく、使っていないときに使わせてもらった。
食事、健康管理	朝は自分で用意をしたが、ランチと夕食は作ってもらった。 辛いものが苦手と伝えていたので配慮した食事を用意してくれた。
持参してよかったもの （理由）	折りたたみ傘もしくは雨を防ぐもの（帽子や撥水の上着など） 天気の悪い日が割とあったから。 のど飴、リップクリーム 乾燥していた気がする
危機管理 （危険な目に遭わないために気をつけていたこと、少しでも危険を感じたことなど）	自分の荷物から目を離さないように気をつけていたが、特に危険を感じた場面はなかった。 日が暮れた後1人で出歩くことは危ないと複数の人から教えてもらった。

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960 円	
海外旅行保険	円	
研修費用	359,330 0 円	入学登録料, 授業料, ホームステイ, 空港送迎料, 大学学生保険等を含む。
滞在費	0 円	ホームステイ
食費	12000 円	
交通費	3000 円	
その他（小遣い, 通信費など）	30000 円	お土産など
合計		円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

（写真を添付して、その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくても OK です）

暗い場所で光って見えるグロウワームが見られる山へホストファザーと同年代の娘さんと一緒に見に行き、山頂では満点の星空を見たこと。

友達と食事に行ったことやお土産を買いにショッピングをしたこと。

★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします！

短期間で充実した生活を送ることができると思います。

英語力に自信がなくて参加を迷っているなら、行けば何とかできるので行くべきだと思います。

教育学部 2 年生の方は語学研修の日程と教育実習の事前研修が重なっていないかを確認し、重なっていれば担任の先生に語学研修に行きたいと伝えてから参加をすることを推奨します。

（事前研修の予定はムードルの教育学部学務関連掲示板の行事予定表から確認できます。）



## ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日：2023年10月2日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）  
わかりやすく手続き方法を教えてくれたので、難しくなかった。
2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）  
スピーキングやゲームなど様々な内容をした。
3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

ホストファミリーについて	ヨーロッパ系の60代ぐらいの優しい夫婦だった。 常に気を使ってくれて、飲み物やお菓子は棚や冷蔵庫から好みに食べていいと言われていた。洗濯もほぼ毎日してもらえた。 また、食後ホストマザーと毎日1時間ぐらい英語で話す時間があり楽しかった。 学校終わりに近い観光地に、週末には少し離れた観光地に毎週連れて行ってもらえた。
食事、健康管理	食事はバイキング形式だった。毎日、魚か肉がメインとして出た。 また、毎日アイスクリームを食べた。
持参してよかったもの （理由）	折りたたみ傘：急に雨が降ることがたまたまあったから。
危機管理 （危険な目に遭わないために気をつけていたこと、少しでも危険を感じたことなど）	路地裏にはいかないことが大切。 ギャングには近づかない。

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960円	

海外旅行保険	円	
研修費用	359,3300 円	入学登録料, 授業料, ホームステイ, 空港送迎料, 大学学生保険等を含む。
滞在費	0円	ホームステイ
食費	1万 円	カフェやレストランなど
交通費	0円	
その他 (小遣い, 通信費など)	8万円	お土産など
合計		58万円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

(写真を添付して, その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくてもOKです)

ホストファミリーの友達の家で飼っている子羊にミルクを上げて遊んだことです。

また海を見ながらフィッシュ&チップスを食べて, 犬と浜辺を走り回ったことです。

★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします！

迷ったら, チャレンジしてみるのが大切だと感じました。

## ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日：2023年9月26日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

### 1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）

海外に興味があったからです。私は、春休みにタチ大学に留学した際、英語で話すことがとても面白く感じ、このワイカト大学にも留学して、自分の英語力を向上させたいと思ったからです。ニュージーランドでは基本的にどこでもクレジットカードが使えます。逆に、100ドル札は金額が大きすぎて使えないと言われたお店が多くありました。VISAカードを作るのをおすすめします。JCBは使えません。また、クレジットカードを使って現金を引き出せるキャッシングを付けたほうがいいです。カードを作るときに、このシステムもつけるとカード発行日数が長くなるので、とにかく早めに申し込むことをお勧めします。語学対策は特に何もしていませんでした。しかし、現地では英語でしかホストファミリーの人と話せないの、リスニング力と英単語をたくさん覚えておけばよかったと後悔しています。留学では、新しい英単語を身に付けられますが、自分が持っている知識をどれだけ使えて、能力を伸ばせられるかがとても大事だと感じました。なので、英語力を向上させたい人は事前に勉強することをお勧めします。海外でスマホを使うにはSIM設定が必要になります。私は楽天モバイルで契約しました。普段はauを使っていますが、新しく電話番号を追加して使いました。楽天モバイルは、追加ごとに1ギガ500円で購入できます。最初に2ギガ使えるようにプランに組み込まれているので、私は今回の留学で6ギガ使いました。友達は、ネットでSimカードを購入していました。

### 2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）

事前のテストで、クラス分けが行われますが、クラスによって授業内容はかなり違います。私のクラスでは、文法や単語を学ぶだけではなく、ゲームや読書感想文などを通して英語を学びました。もちろん、ペアワークやグループワークがたくさんあるので、英語で話せる機会がたくさんありました。また、週ごとにメンバーの入れ替わりがあるので（日本に帰る人と新しく来た人）、日を重ねるごとに授業内容のレベルが上がるわけではありません。木曜日の放課後にはEnglish Clubという、誰でも参加でき、趣味や出身国について話すク

ラブです。授業では日本人が多いですが、ここでは国籍の違う人がたくさん来るのでとても楽しいです。金曜日は授業が12時までなので、13時～15時の間は無料で体育館が使えます。サッカー、バスケ、バレー、バドミントン、卓球好きなことができます。土日は自由です。

### 3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

<p>ホストファミリーについて</p>	<p>私のホストファミリーは、香港出身のホストファザー、中国出身のホストマザー、8歳と11歳の娘と、一匹の犬でした。みんな優しく、週末にはお買い物やサイクリングに連れて行ってくれました。家族にもそれぞれの予定があるので、自分が何時に出発して難事に帰るのか、連絡したほうがいいです。</p>
<p>食事、健康管理</p>	<p>留学で食事が一番心配していましたが、毎日おいしいご飯ばかり作ってくれました。事前のアンケートで記入した苦手な食べ物は避けてくれたので良かったです。しかし、私の友達の中には、食事が合わないのに美味しいと言ってしまい、そのご飯が毎日出てくると困っていた人もいたので、正直に言いましょ。後になればなるほど言いづらくなります。お昼ご飯は自分の好きなものを作って持っていきました。パンやフルーツ、ヨーグルト。友達は、ホストファミリーが作ってくれたお昼を食べていました。これも量を減らしてほしいなど要望があるときは早めに言いましょ。朝ごはんも自分の好きなものが食べられました。ニュージーランドはとにかく物価が高いです。ペットボトル1本でも350円ほどします。私は家で水を入れていってました。大学にも部屋のそばにウォーターサーバーがあります。</p> <p>自分は体調を崩しやすいので、早めに寝ることを心掛けていました。基本的に22時には寝ました。</p>
<p>持参してよかったもの (理由)</p>	<p>ホストファミリーへのお土産は喜んでくれました。私は子供がいたので、知育菓子を購入し、一緒に作りました。仲が深まるきっかけにもなるのでお勧めです。ニュージーランドの最初の一週間はかなり寒いので、ダウンを毎日着ていました。二週目からは気温も高くなりパーカーや薄手の上着で過ごせました。日本との寒暖差で体調を崩す人が多くいました。解熱剤よりも、パブロンなど風邪の初期症状に効く薬を持っていくことをお勧めします。食事が合わない、食べすぎたということでお腹を壊すことがあったので胃腸薬も持って行った方がいいです。ビタミン剤も持って行きました。貼るカイロよりも貼らないカイロが良いです。基本的に屋外に出ることはないの貼らないカイロは使いませんでした。洗濯は毎日でき</p>

	<p>なかったので、下着とタオルは多めに持っていきました。ニュージーランドは冬のため洗濯物が乾くスピードが遅いです。厚手のタオルではなく、薄手のタオルをお勧めします。飛行機の中は非常に乾燥しているので、濡れマスクのほうがいいです。</p>
<p>危機管理 (危険な目に遭わないために気をつけていたこと、少しでも危険を感じたことなど)</p>	<p>ニュージーランドは安全な街です。しかし、場所によってはフラフラ歩いている人がいたので一歩行動はあまりない方がいいです。昼間は安全でも、夜は治安が悪くなるので早めに帰宅しました。ホストファミリーから事前に危険な町はどこか聞いておくのが良いと思います。ニュージーランドではお寿司のお店がたくさんあります。そのためか、日本語が話せる人が多くいました。商品の売り込みの際、日本語で話しかけてくるので気を付けてください。</p>

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960 円	
海外旅行保険	16,340 円	
研修費用	359,330 円	入学登録料、授業料、ホームステイ、空港送迎料、大学学生保険等を含む。
滞在費	0 円	ホームステイ
食費	10,000 円	学校帰りのカフェ代
交通費	4,000 円	通学費 BEE カードを使いました。オリエンテーションで説明があります。
その他（小遣い、通信費など）	30,000 円	お土産代、テーマパーク代（遊び）、Sim カード代
合計		548,630 円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

（写真を添付して、その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくても OK です）



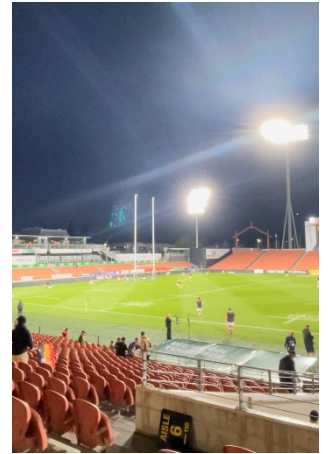
#### ←ハミルトンガーデン

とにかく敷地面積が大きいです。全部回るのに2時間かかりました。それぞれテーマに沿って花が植えられているので、見ていて飽きませんでした。入園無料なのでおすすめです。



#### ↑ラグビー観戦→

ルールを知らなくても楽しめます！毎日開催していないので行けるチャンスがあれば行ってみてください。私の時は、当日でもネットでもチケットが買えました。席は自由でした。試合後はグラウンドが解放され、選手と写真撮影ができます。



#### ←Agrodome

ここで羊狩りショーが行われます。チケットは当日でも買えるかもしれませんが、私は事前に購入していきましました。この後にトラクターで敷地案内をしてもらい、羊に餌をあげました。



#### ←ワイカトうどん

大学からバスで10分のところにあります。クラスみんなとうどんを食べに行きました。日本人の方が作っていて、とてもおいしかったです。一番のおすすめは、とりてんうどんです。ただ、座れる席があまりないので、時間に余裕があるときに行った方がいいです。

Skyline Rotorua→

ここでは、ジップライン、マウンテンバイク、写真のような乗り物で坂を下るアクティビティがあります。かなり値段が高いですが、とても楽しかったです。



←カレー作り

海外では日本のご飯がとても恋しくなります。友達が日本からカレーのルーを持ってきてくれたので家でカレーを作りました。スーパーでカレーの材料は簡単に手に入ります。スーパーマーケットもたくさんあるのでとても便利です。

★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします！

本当に楽しかったです！少しでも海外に興味がある人、英語力を向上させたい人はぜひ行ってみてください。大学には日本人の先生もいるので、困ったことがあれば気軽に相談ができます。3週間はあっという間に過ぎます。事前に観光名所などを検索して計画を立てたほうがいいです。

## ワイカト大学夏期語学研修 報告書

報告日：2023年10月4日

留学先大学（国名）	国立ワイカト大学（ニュージーランド）
短期研修プログラム	ワイカト大学夏期英語研修
研修期間	2023年9月2日～2023年9月25日

### 1. 留学前の準備について（応募動機、申込み手続き、語学対策など）

留学にもともと興味があり、ホームステイができること、ニュージーランドは治安がいいこと等自分の条件に合ったので応募しました。語学対策はほとんど何もしていませんでしたが、もともと持っていた単語帳で単語だけは軽く復習をしました。

### 2. 研修内容や大学（授業内容、形態、学生同士の交流、アクティビティ等）

授業内容は簡単なゲーム等を用いたアクティビティによってクラスメイトと話しながら語学力の向上を図るものと、教科書を見てその内容を進めるものの大きく分けて2つあった。学生同士は日本人が多く、他大学から来ている人とも放課後遊びに行くこともあった。

### 3. 生活（住環境、食生活や健康管理、危機管理、持参してよかったもの）

ホストファミリーについて	ホームステイ先がハミルトン市内から少し外れたところにあっただため、通学自体は50分ほどであったが、バスの本数が少なかったことが少し大変だった。洗濯は週3回、食事も事前に知らせていた苦手な食べ物をとても気にしてくれて不満はなかった。
食事、健康管理	朝と昼は自分で家にあるものを好きに使って自分で用意し、夕飯はホストマザーが作ってくれていた。
持参してよかったもの （理由）	日本より乾燥している気がしたので、ハンドクリームはリップクリームなどの保湿剤は持って行ってよかったと感じた。
危機管理 （危険な目に遭わないために気をつ	リュックでの移動だったので、周りの人が簡単に取れる場所にはバスカードや財布、携帯などの貴重品を入れないようにしていた。



けていたこと、少しでも危険を感じたことなど)	
------------------------	--

研修費用および金銭管理について（さしつかえなければ、おおよその金額を教えてください）

項目	金額	備考
航空運賃	128,960 円	
海外旅行保険	円	
研修費用	359,330 0 円	入学登録料、授業料、ホームステイ、空港送迎料、大学学生保険等を含む。
滞在費	0 円	ホームステイ
食費	5000 円	
交通費	2000 円	Bee カードにチャージした分
その他（小遣い、通信費など）	35000 円	
合計		円

★思い出になったエピソードを自由にお書きください。

（写真を添付して、その様子の説明をご記入ください \*ここに貼り付けなくても OK です）

学校が休みの日に予定がないと、ホストファミリーが車で様々なところに連れて行ってくれました。動物が好きだと伝えてあったので、ホストマザーが友人の畜産農家の家につ入れていって来て、様々な動物と触れ合えたのがとても思い出に残っています。

★次年度の参加者へ向けてのメッセージをお願いします！

短い期間ではありますが、日本にいと体験できない英語だけで過ごすという経験は英語に対するハードルを下げてくれると感じました。自分は英語に苦手意識がありましたが、周りは英語を勉強中なことを知っていてペースを合わせて話してくれるので何もわからず、何もできないということにはならず、とても楽しめたので、あまり自分も中で留学に対するハードルを上げすぎず挑戦してみてもいいと思います。